



令和3年産（令和2年播種）



麦類の生育概況 vol.4

埼玉県マスコット
「コバトン」

（令和3年3月1日現在）
埼玉県農業技術研究センター

要約

- ◎気象概況：2月の気温は高く、15日にまとまった雨が降り月合計は多く、日照時間は多かった。
- ◎生育状況：11月上中旬播きは平年並からやや早く生育は順調、11月下旬播き以降は平年並からやや遅い。一部で生育ムラがみられる。
- ◎今後取るべき技術対策
 - ・追肥：麦種、品種と生育に合わせた追肥を実施する。「さとのそら」は必ず実施する。
 - ・排水対策：排水機能を保つよう明渠と排水溝の点検補修を行う。
 - ・雑草防除：雑草の種類と葉齢を確認し、処理適期を逃さないよう防除を行う。
 - ・病害虫防除：麦の生育に合わせた赤かび病防除計画をたて、適期に防除を行う。

1 気象の概況

2月の平均気温は第6半旬を除いて平年より高く、月平均では2.2℃高かった。降水量は15日に43.5mmのまとまった降雨以外は0.5mm以上の日はなく、月合計では平年比117%であった。日照時間は第3半旬を除いて平年より多く、月合計では平年比128%であった。

2 生育の概況

（1）センター内生育相

ア 小麦（さとのそら：11月10日播種）

1月第5半旬および2月15日の降雨により土壌水分が確保され、高温で推移したことから、葉位の進展が早く、分けつの発生が多くなった。3月1日調査において、最高分けつ期を経過しており、草丈、莖数とも平年よりやや多くなっている。

幼穂分化は概ね平年並みで、莖立期は平年並みの見込みであるが、2月25日気象庁発表の1か月予報では、平均気温は高い確率70%とされているため、出穂期は平年並み～やや早まると予想される。

イ 大麦（彩の星：11月10日播種）

小麦同様、土壌水分が確保され、高温で推移したことから、葉位の進展が早く、分けつの発生が多くなった。3月1日調査において、最高分けつ期を経過しており、草丈は平年より大きく、莖数は平年よりやや少なくなっている。

幼穂分化は平年より早く、莖立期は2月19日と平年（2月28日）より9

日早かった。出穂期も平年より 10 日程度早まると予想される。

(2) 県内全般

2 月の気温が高かったため、抑制気味で遅れていた生育は回復し、11 月上旬播きでは平年並からやや早く順調に生育している。一方、11 月下旬以降播種のほ場では、生育期前半の乾燥の影響が大きく平年並からやや遅く、生育量も小さい。また一部ほ場で乾燥の影響による生育の遅れやムラがある。

3 今後の生育予測

(1) 気象予測

1 か月予報（気象庁：2 月 25 日発表）では、気温は高い見込み、特に期間前半の気温はかなり高くなる見込み。降水量は多く、日照時間は少ない見込みである。

3 か月予報（気象庁：2 月 24 日発表）では、5 月の気温は平年並か高い見込みである。

(2) 生育予測

気温が高まる予報のため、小麦、大麦とも生育が早まり、遅れていた生育が進み、莖立期、出穂期とも平年並からやや早まると考えられる。ただ降雨が多く日照が不足すると生育は軟弱徒長気味になると懸念される。また、生育が遅れているほ場では穂数不足が懸念される。

4 今後取るべき技術対策

(1) 追肥

「さとのそら」は、出穂 2 週間前に窒素成分 3~4kg/10a を目安に施用する。機械散布で莖立ち後の散布が困難な場合は、莖立直前に同 3~4kg/10a を散布する。

(2) 排水作業

降雨が多い予報のため、排水対策はしっかりと行う。莖立期以降のまとまった降雨は、根の機能を低下させ湿害を助長する。麦踏み等で明きょが埋もれていないか、外部の排水路としっかり連結されているか等を確認し、不備があれば速やかに補修する。

(3) 雑草防除

莖立期を過ぎると使用できる除草剤が限られるため、早めに雑草の種類と葉齢を確認し、処理適期を逃さないよう防除を行う。特に、カラスノエンドウ、カラスムギなど、収穫物に混入する恐れのある雑草は確実な除草を行う。

(4) 病虫害防除

赤かび病の防除は必ず実施する。防除適期は下表を目安にする。

平年の出穂時期は、11 月播きの小麦が 4 月中旬、大麦は 3 月末~4 月上旬

であり、12月播きはこれより数日～10日程度遅くなる。

※赤かび病防除の目安

小麦	<ul style="list-style-type: none">・出穂から7～10日後を目安に開花初めを確認し、直ちに薬剤を散布。・その後、降雨が継続した場合、開花10日後に追加の薬剤を散布。
ビール麦 (二条大麦)	<ul style="list-style-type: none">・穂揃期の10日後に薬剤散布。
六条大麦	<ul style="list-style-type: none">・穂揃期に薬剤を必ず散布。・その後、降雨が継続した場合、開花10日後に追加の薬剤を散布。

解析・考察に用いた具体的数字

1 2月の気象表(熊谷気象台日別測定値から集計)

半 旬	平均気温(°C)		最高気温(°C)		最低気温(°C)		降水量(mm)		日照時間(hr)	
	本年	平年	本年	平年	本年	平年	本年	平年	本年	平年
1	5.5	4.0	13.1	9.5	-0.1	-0.7	0.0	5.1	44.4	36.0
2	6.3	4.4	13.1	9.9	0.3	-0.4	0.0	4.5	45.6	35.3
3	8.4	4.7	14.5	10.3	2.7	-0.1	43.5	6.0	32.1	34.1
4	6.1	4.9	12.8	10.4	-0.3	0.2	0.0	8.1	49.6	33.2
5	9.4	5.3	16.5	10.6	3.2	0.6	0.0	8.5	51.3	32.4
6	5.7	5.7	11.6	11.1	-0.3	1.0	0.0	5.1	21.0	19.2
平均	7.0	4.8	13.7	10.2	1.0	0.0	合計 43.5	37.3	244.0	190.2

注. 半旬数値は熊谷気象台日別測定値から集計。ただし、月平均、合計値は気象台値

2 生育状況

(1)11月10日播種

品 種 名	調査日	草 丈		茎 数		葉 位		風乾重		風乾歩合	
		本年 (cm)	平年比 (%)	本年 (本/株)	平年比 (%)	本年 (L)	平年差	本年 (g/100本)	平年比 (%)	本年 (%)	平年差
さとのそら	2月12日	14.1	103	11.4	135	7.4	0.8	66.9	135	22.5	0.3
	2月22日	17.9	113	12.0	122	8.5	1.1	90.1	127	19.2	-0.5
	3月1日	20.9	109	11.6	109	8.9	0.6	114.3	117	19.6	0.7
彩の星	2月12日	20.2	107	14.0	119	7.7	0.8	133.7	137	17.6	1.6
	2月22日	28.2	127	12.5	99	8.6	1.2	202.7	148	16.8	0.8
	3月1日	33.4	119	11.7	87	9.2	0.9	250.2	128	18.0	2.0

注1.さとのそら平年値は過去7年間の平均値。彩の星平年値は過去9年間の平均値。

注2.風乾重は100個体当たりグラム。平年比は%。風乾歩合は風乾重/生体重。

(2)11月24日播種(参考値)

品 種 名	調査日	草 丈	茎 数	葉 位	風乾重	風乾歩合
		本年 (cm)	本年 (本/株)	本年 (L)	本年 (g/100本)	本年 (%)
さとのそら	2月4日	10.5	3.3	4.6	12.2	22.8
	2月15日	13.0	5.7	5.7	20.0	18.3
	2月25日	15.7	8.4	6.7	35.9	18.6
彩の星	2月4日	11.5	5.9	4.9	19.1	17.7
	2月15日	15.5	9.2	5.9	35.2	13.2
	2月25日	20.7	11.7	6.7	74.0	14.7

注1.11月24日播種は今年度から調査開始(平年値はない)。

3 幼穂分化

(1) 11月10日播種

品種	月日	稈長			幼穂長			幼穂分化ステージ	
		本年 (mm)	平年 (mm)	平年比 (%)	本年 (mm)	平年 (mm)	平年比 (%)	本年	平年
さとのそら	2月12日	2.4	2.6	90	0.7	0.6	116	VI～VII前	VI～VII前
	2月22日	3.4	4.3	78	1.4	1.0	135	VII後～VIII	VII前～VII後
	3月1日	6.0	9.8	61	2.1	1.9	108	IX中	IX前～IX中
彩の星	2月12日	7.9	7.4	107	4.9	3.3	147	IX後～X	IX前～IX中
	2月22日	39.2	20.4	192	10.2	5.7	180	X	IX中～IX後
	3月1日	89.1	58.0	154	18.7	12.4	151	X	IX後～X

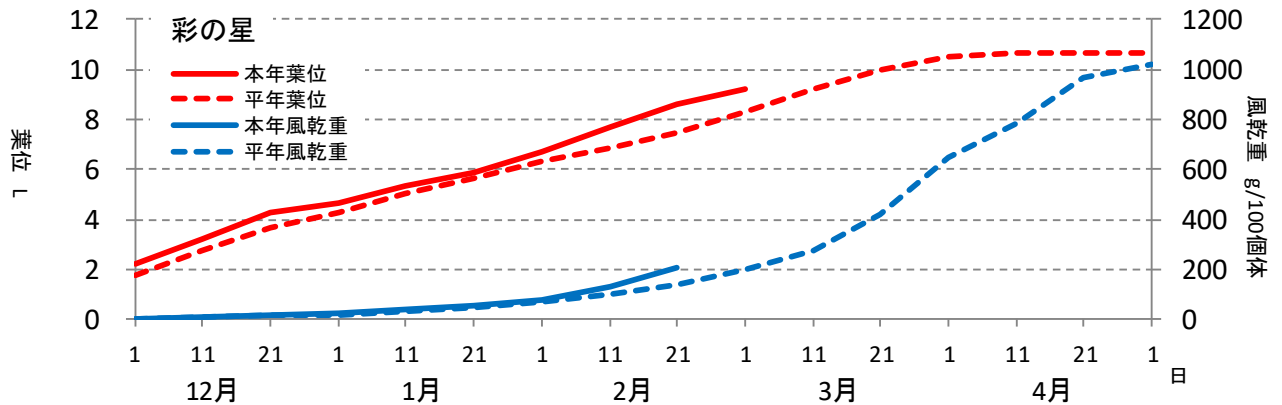
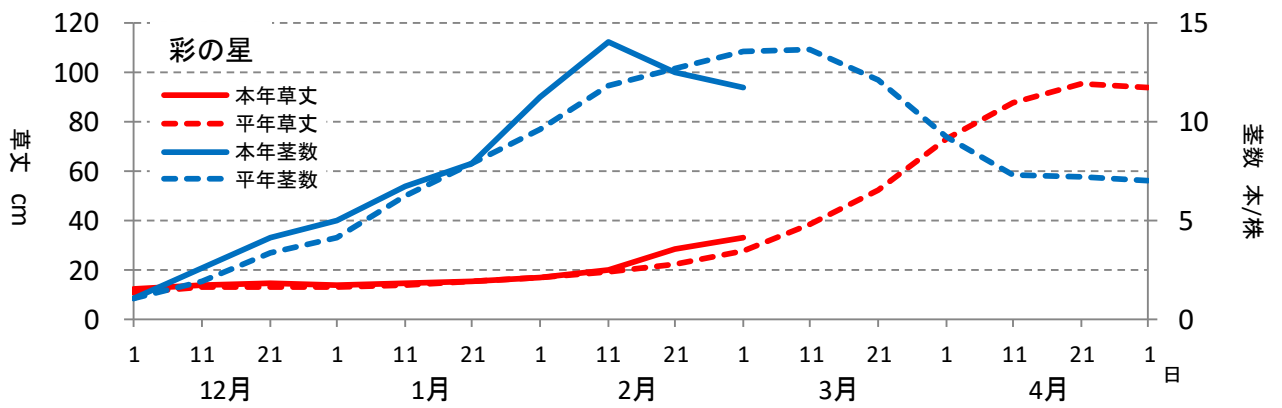
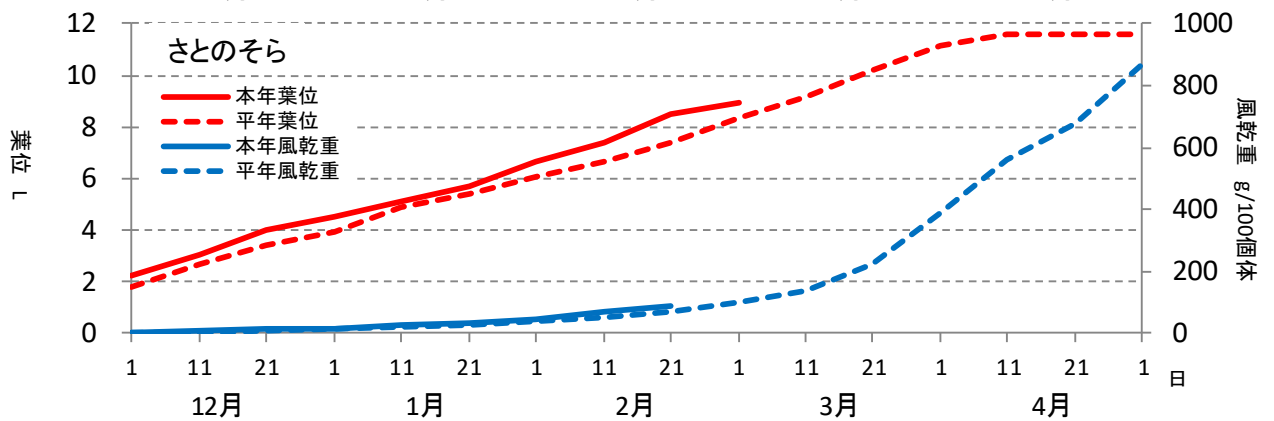
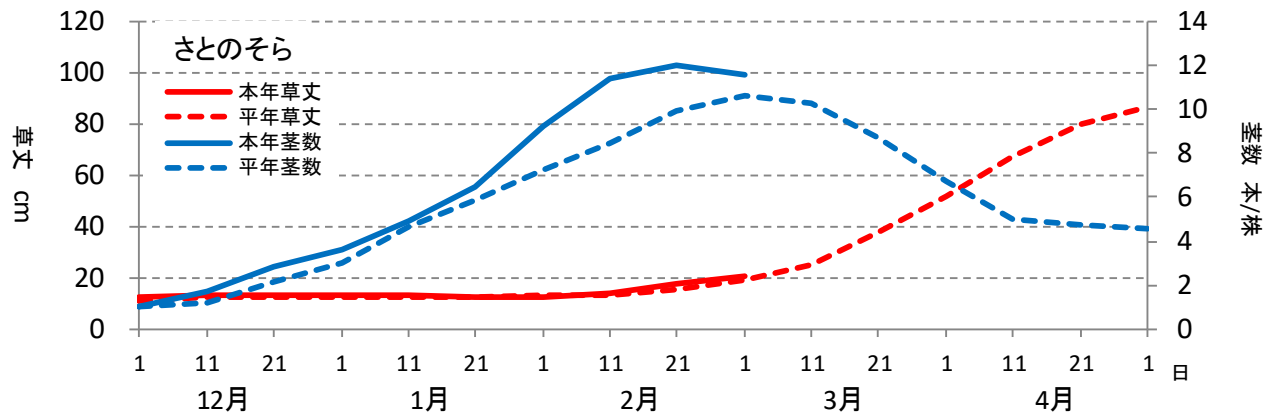
(2) 11月24日播種

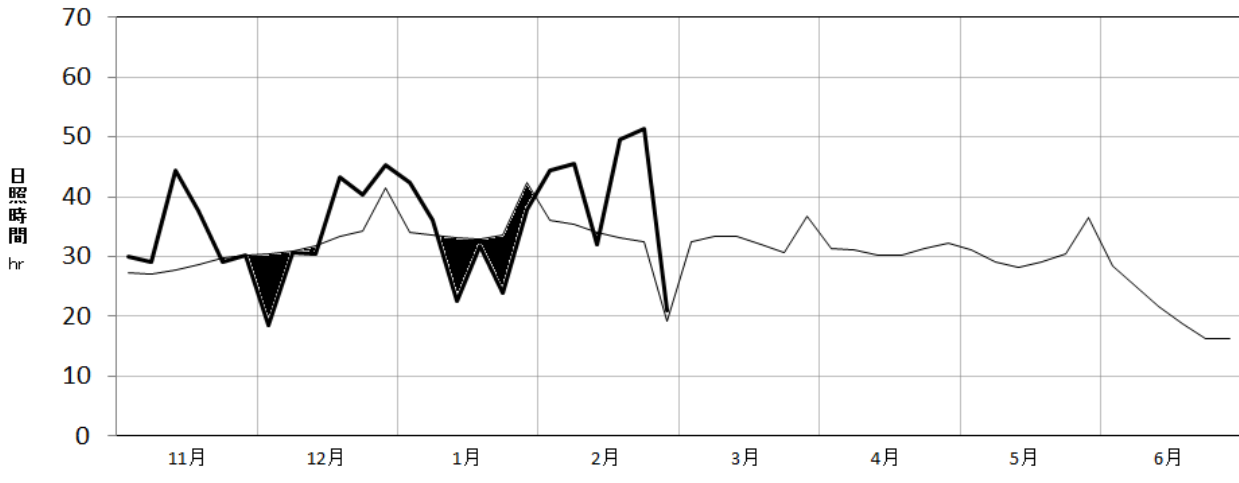
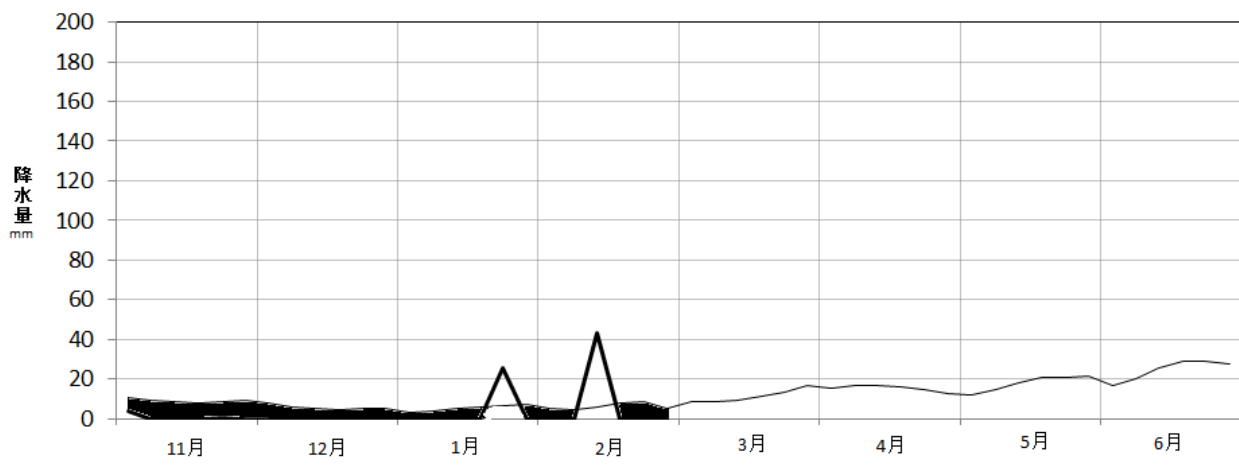
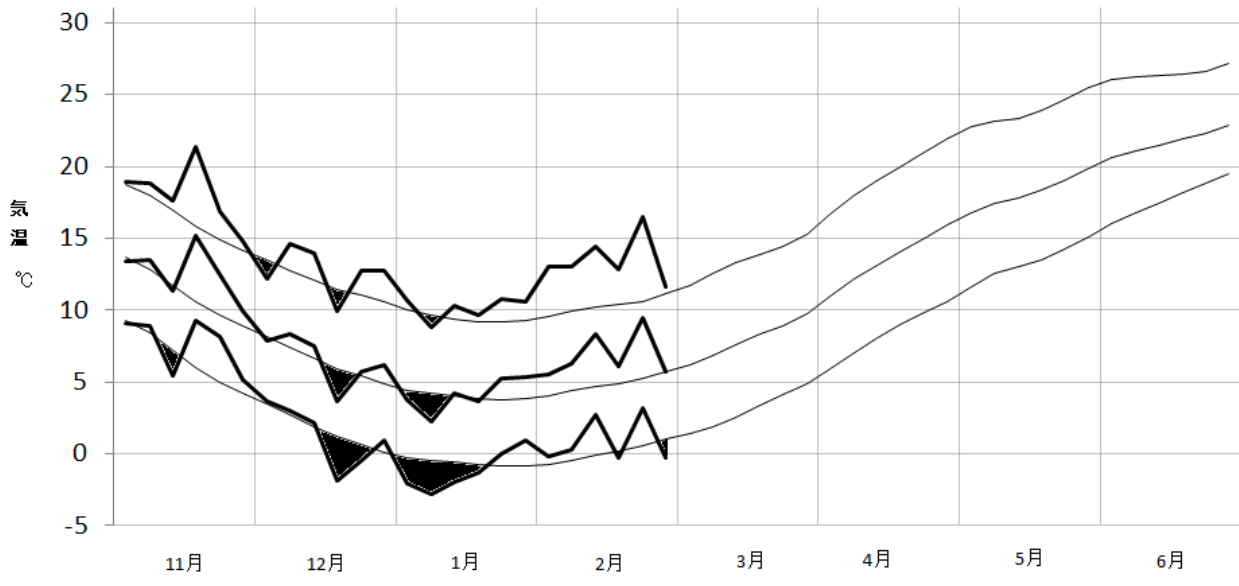
品種	月日	稈長	幼穂長	幼穂分化ステージ
		本年 (mm)	本年 (mm)	本年
さとのそら	2月25日	2.7	1.1	VII後
彩の星	2月25日	4.0	3.1	IX後

(参考) 茎立期・出穂期の平年値(11月10日播種)

品種	茎立期	出穂期
さとのそら	3月12日	4月11日
彩の星	2月28日	3月29日

4 生育経過





令和2年播(3年産)冬作期間気象図
(熊谷地方気象台測定値)